

学校だより

令和5年度忍小 学校教育目標

「みんなで つくる 楽しい忍小」

☆ちようせんしよう！☆つなごろう！☆学びつづけよう！

(かていすうはいふ)

# しのぶ しょう ふう しん 忍 小 通 信

令和5年度 第16号  
令和6年1月10日発行  
四條畷市立忍ヶ丘小学校  
校長 香村 紀子

## 迎春



あたら とし はじ  
新しい年が始まりました。

にほんにはこのような節目が時々あって、その度に気持ちを新たにできることをありがたいと思います。特にこのお正月は、新たな一年において希望を抱き、成長した一年後の自分を楽しみにできる時です。

さて、2024年は十干で「甲」、十二支で「辰」にあたり、『甲辰(きのえたつ)』の年となるそうです。

「甲」は十干の始まりであり、物事の始まりと捉えることができます。そして「辰」は、発芽した植物がしっかりと形になる、勢いと大きな力、成功などと捉えることができます。この2つの文字の意味から、2024年は、新しいことを始めて成功する、これまで準備してきたことが形になる、といった縁起のよい年になると言われています。

前回の「甲辰」は1964年。アジア初開催の東京オリンピックが開かれたり、東海道新幹線が開業したり、昭和の日本が発展してきた節目だったと言えるでしょう。

今年の「甲辰」では、どのような新たなことが展開されるのか楽しみでもあります。まずは私たち一人ひとりが様々なことに挑戦することで、何かを成したり自己の成長につながったりする年になるのではないかと思います。(参考: DiscoverJapan 湊屋一子「TRADITION 辰年の基礎知識」)



# がんにつ お おお じしん 元日に起こった大きな地震・・・。

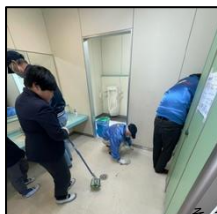
こうべあわじだいしんさい しょうがつ す ひとびと にちじょうせいかつ もど あさはや お ことし  
神戸淡路大震災は、お正月を過ぎ人々が日常生活に戻ったころ、朝早くに起きました。今年ももうすぐあ  
の記憶の日が来るな、と心のどこかで思っていました。東北の大震災は、家族の卒業式があったその日に  
起きました。テレビに映し出される大津波に震えが止まらなかったのを覚えています。

そして、今回は新しい年がやってきたすがすがしさを感じていたときでした。大阪も揺れを感じましたが、  
石川県能登半島であれほどの強い地震が起き、津波まで押し寄せるほどの災害となるとは思いませんでした。  
このような大災害が起こると、ついさっきまでそこにあった日常生活が、一瞬のうちに奪われてしまいま  
す。胸がつぶれるようなおもひで、被害状況を伝える画面を見していました。

あれから、1週間経っても、避難生活には課題が山積し、今後の生活を見通せる状況でもありません。  
大阪でも近いうちに大きな地震がやってくる確率が高いと言われて久しく、大阪府をあげて大地震が起  
こり、大津波警報が出された場合を想定して「880万人訓練」を行ってきています。そう、他人事ではありま  
せん。私たちの地域で、大きな災害が起こったとき、私たち一人ひとりはどう行動すべきなのか。自分の命  
を守る行動。周りの人を守る行動。正解は一つではありませんが、考えてみるのが大切だと思えます。

地震が多発する国に住む私たちに、大きな大きな課題をあらためて突きつけられた出来事でした。また  
学校でも子どもたちと考えていきたいです。

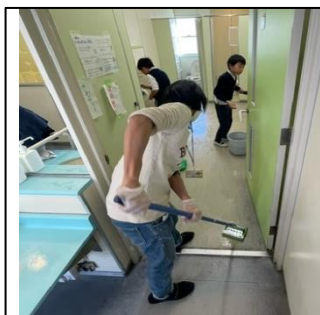
まずは、このたびの地震で被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。



## なわちゅうこうく がっこうんえいきょうぎかい かたがた おおそうじ 暇中校区 学校運営協議会の方々と 大掃除！

がっきまつ おおそうじ がっこうんえいきょうぎかい かたがた きょうどうさぎょう さくねん ひ つづ  
2学期末の大掃除は、学校運営協議会の方々と共同作業！昨年に引き続き、いつもより  
ていねいなお掃除を一緒にしてくださいました。今回は、掃除の難しいトイレ掃除を中心に力を貸していた  
だきました。子どもたちもいつもより張り切ってお掃除!!こうやって少しずつ少しずつ顔見知りになって、お  
世話になって、またどこかでその方たちの力になれるように、つながっていくといいなと思えます。

きょうりよく なわちゅうこうく がっこうんえいきょうぎかい  
ご協力いただいた暇中校区学校運営協議会のみなさま、ありがとうございました。



キャラクターの名前が決まりました！「みっくす」！忍小2年の人が考えて  
くれました。そしてそのおとなりはお友だちの「もぐーんちょ」。これは  
暇小の人が考えてくれました。かわいい♡

